2024 年 6 月 7 日

清水桜が丘病院外来患者様へのお知らせ

2023 年 5 月に前院長が入院、病気療養中となり、6 月に前理事長が死去しました。
そのため当院は、昨年の 7 月から新体制で診療を行っております。

現在、常勤医 2 名での体制で診療を行っております。入院と外来で担当医が変わることがあります。主治医制はとっておりません。週末夜間の対応は臨時勤務の医師となります。

この数年で釧路圏内の精神科外来の閉鎖が続いています。当院に診察依頼が増加し外来が混雑しつつあります。時間のかかる相談がある場合は、前もって事務スタッフを通して医療相談部のケースワーカーと話をしてください。そのうえで医師が判断し、診察や書類の作成をします。

カウンセリング、心理検査、発達障害の精査は対応不可能、特殊な精神療法も対応しておりません。ただし紹介状を作成することは可能です。御相談ください。

小児の精神疾患は対応しておりません。思春期以後の場合はご相談ください。

アルコール依存症に対してセリンクロの処方が可能です。飲酒量を減らしたい方又は断酒を希望する方はご相談ください。

麻酔科医による全身麻酔下の ECT（電気けいれん療法）を行っております。

身体疾患の検査が必要と判断した場合は、必要な医療機関で検査を受けられるように紹介状を作成します。

診察の待ち時間が長かったり、診察の順番が変更になることもあります。

入院患者さんの対応があった場合、お待ちいただくことがあります。

清水桜が丘病院　理事長兼院長　清水惠子